

5つの重点プロジェクト

① 環境の輪づくりプロジェクト

市・市民・事業者間、地域間、環境活動団体や環境リーダー間のネットワークづくりに取り組みます。また、環境データベースを整備し、情報の収集・提供がしやすい環境をつくります。

●市民・事業者・市の協働による計画の推進

●学校同士、地域同士が連携した取り組みの推進 など

② 地域との連携による環境学習推進プロジェクト

子どもから大人まで、すべての市民を対象とした環境教育を推進します。また、学校と地域、事業者、市との連携を強化するとともに、地域ぐるみで環境教育を推進します。

●地域と学校が連携した環境教育の推進

●地域と市・事業者が連携した環境学習の推進 など

③ 豊かな森再生プロジェクト

林業の活性化に取り組み、本市の豊かな森林の保全に努めます。

市民や事業者が協働し、森林整備活動に積極的に参加する活動を推進します。

●地元産木材・林産物の利活用推進

●市民・事業者の協働の森づくり など



▶間伐により元気な木が育ちます
(鳥津製作所のモデルフォレスト活動)

④ 南丹の「ほんまもん」活用プロジェクト

地元食材や特産品をはじめ、歴史・文化、貴重な動植物などを保全・活用したまちづくりに取り組みます。

事業者、市などの関係機関と地域住民が連携し、里地里山の保全・活用に努めます。

●地域環境資源について学ぶ機会の創出

●地域環境資源の保全・有効活用

●魅力ある里地里山の保全 など

⑤ 資源・エネルギーの地産地消プロジェクト

バイオマスの有効利用に取り組み、ごみの減量化につなげるとともに、資源の循環するまちを目指します。地域の再生可能エネルギーについて、利活用に取り組みます。

●地域内バイオマスの利活用推進

●循環型農業の推進 など



▶メタン発酵処理で資源を循環させます
(八木バイオエコロジーセンター)

▼ライトダウンキャンペーン

温暖化防止の取り組みの一環として、ライトアップ施設や各家庭の電気を一斉に消す運動。

▼BDF

バイオディーゼル燃料。バイオマスエネルギーの一つであり、代表的なバイオマス燃料。

温室効果ガスの削減

本計画では、温暖化防止が南丹市の良好な環境の保全にもつながることから、計画を推進する上で、次の基本的な考えにより、温室効果ガスの削減にも取り組みます。

■基本的な考え

- ・二酸化炭素吸収源の森林資源を生かした取り組みを推進する。
- ・市民、事業者、市それぞれの立場で取り組みを推進する。
- ・協働により、取り組みをさらに推進する。

■削減目標

南丹市は、平成32年度の温室効果ガス排出量を平成2年度比で26%削減することを目標とします。
(国・京都府の目標値は25%)